

2026年度 自己評価公表シート【計画】

学校法人 常楽寺学園 ほづみあそびまなびの森

1. 本園の教育目標

- [保育目標] 自分らしさを発揮しながら 豊かな創造性や感性をもち やろうとする力や向かう気持ち
あきらめずに達成する力が強く 人とつながる喜びを知る人になる
- [保育方針] そのままの姿を受けとめよう たくさん抱きしめよう たくさんの失敗ができる場所にしよう
「ホンモノ性（学びの対象・人としてのあり方）」を大切にしよう
すべての人の違いは豊かさであり 同じ価値の存在として認めよう
一人ひとりの個性を尊重しよう
- [まわりの大人が大切にしたいこと]
子どもを中心として それを取り巻く大人たちが 支えや学びの共同体になろう
子どもを生まれた時から 幅広い分野で発達する 生きた人間として見よう
子どもたちに人生の魅力を語ろう
子どもの成長や発達を喜び合い 協力し合いながら成長しよう
大人も子どもも 豊かな安全基地をもち 愛着を安定させよう

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

「探求プロジェクト型保育」の充実、長時間保育や2号認定の受け入れを豊かにする。また、保育の長時間化による愛着不安への対策や配慮を目標とする

3. 本年度に取り組む課題

課 題	具体的な取組み方法
園庭環境の整備	自然物を使った色あそびや草木あそびなどを豊かにする。 また、あそび理解を深めながら環境を充実する。
新しい幼児教育に向けて 取り組む	学年での活動や部屋づくりを豊かにすることや「探求プロジェクト型保育（園独自）」ができるような環境づくりを行う。異年齢での活動時間を増やし、小さな家族のようなグループづくりを充実させる。また、問題を自分達で解決する経験や自分で自分のことを決める経験など、生活を基本とした教育スタイルを大切にしていきたい。
世界を見たくなるように 幼児の頃から冒険心を豊かに にする	日本人以外のスタッフとの関わりの中で、文化の違いや言葉、コミュニケーションの違いなどのきっかけづくりを経験し、日本以外の国や文化を見たい、経験したいという感性欲や冒険心を育む。
写真共有システムの活用	「子どもが活動している写真が欲しい」という保護者の方のご希望が頂くが、販売目的になると保育者も顔を映さなければならないという意識が強くなり、本来の幼児教育とは違う目的の活動内容やあそびになってしまうことを不安に思っている。 園としては、「子ども達があそびや活動で熱中している姿」や「プロジェクトなどの意図」を大切にしたいため、幼稚園が意図とした撮影した写真のデータをシステムを活用するなどして、保護者の方と共有する方法を検討したい。
長時間保育への対応	預かり保育や2号認定の希望者が年々多くなっており、子ども達の愛着も不安定になる様子が見られるため、ゆったりとくつろげる環境づくりやのびのびの時間ならではのあそび環境づくりを検討していきたい。また、安全面も最重要であるため教職員間での情報共有やしつかりと見守りができる定員設定の検討、教職員の人員確保に努力したい。 リフレッシュ利用の回数増加も検討したい。

6. 学校関係者評価委員会の評価

昨年度末に学校関係者評価委員会を開催することができ、園の教育内容について様々な意見交換を行うことができた

7. 財務状況

公認会計士が所属する会計事務所より、適正に運営されていると認められている